

2015年11月16日、17日。

Yumi Salon vol.4～LIVEだよ！全員集合！～

が、皆さんの暖かい歓声と笑顔のなか無事開催されました。



今回で4回目となった Yumi Salon。

たくさんの方々に来ていただき、本当にありがとうございました！

ました！

感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、今回は初めての会場、築地にある BLUE MOOD という

素敵なライブハウス・レストランで行いました。

ここに決めた理由は、まずは音響施設が格段に良いこと！

タイトルにも銘打っているように、今回はトーク LIVE は

もちろん、しっかりと音楽 LIVE も楽しんでいただきましたので。

また、映像のスクリーンも2箇所あり、駅に近く、何と言っても食事が美味しい♪

事前にスタッフさんとランチに行ってみたのですが、味も量も Good でした。

実際、Yumi Salon 当日もふんだんにお料理が運ばれ、皆様お腹いっぱいになりました、とのお声を

たくさんいただきホッとしています。



まずは皆さんビュッフェでお食事を楽しんでいただき、その後いよいよトークスタート。



今回も Yumi Salon でしか聞けないお話を
ふんだんに盛り込み、Yumi Salon に来てくださった
方々と私だけの、よりスペシャル感のある
トーク LIVE となりました。



さらに、今回は皆さんアルコールも飲んでいらっしゃるので、韓国の宴会によく登場する「爆弾酒」作りのナマ実演も行いました。

私が特別講師を務めるウリアカデミーのイケメン丁先生にご登場いただき、ハラハラドキドキの実演でした。丁先生の体を張った(?)爆弾酒作りに皆さん大盛り上がりでした。

出来上がった爆弾酒をステージ上で美味しく飲んでくださったお客様にも感謝です。



トークコーナーの次はいよいよライブコーナー。

前回の vol.3 で初トライしたドラムで今回は5曲を演奏!

前回は大好きな浜田省吾さんの「もうひとつの土曜日」のみの渾身の1曲でしたが、

今回はそれに加え The Beatles の曲を。

彼らをオマージュして、衣装も凝ってみました。



この日のために夏からドラムの基礎を徹底的に再特訓、新しくチャレンジする4曲を必死に練習する日々が始まりました。

師匠のドラムを映像に撮っては一人スタジオにこもり、ほとんど毎日、1時間でも2時間でもドラムを叩くようにしていました。

でも、全くつらくなかったです。

好きなことをするって、大変だとしても全く苦にならないんですね。

もちろん、プレッシャーもありましたし、もし出来なかったら…と時には悪い方に考えちゃうこともありました。

でも、素晴らしい Yumi Band メンバー、ボーカルのキム・テフンさん、2日目のピアノゲスト・通訳の嵯峨山みな子さんの励ましに支えられて、無事に本番、笑顔で演奏することができました!



2日目のラスト曲「悲しみは雪のように」の途中、事件が…

なぜか、私のドラムの手が止まってしまったのです。

一瞬頭が真っ白になった時、バンドメンバーは私を信じてくれて、演奏を止めませんでした。

私はかろうじて足のキック（バスドラム）のみでつなぎ、気持ちが落ち着いたところで、信じてくれているみんなの演奏に再び合流できました。

お客様には気づかれなかったと思いますが、それは、素晴らしいバンドメンバーの「経験」からなる神のようなフォローのお陰だったのです。

演奏後は割れんばかりの拍手と笑顔。

みんな！優しい〜〜(T T)

そんな皆さんを、もっともっと笑顔似せてあげたい。

日々頑張っている皆さんと、これからも素敵な時間を共に過ごしていきたい、と心から思いました。



今回も満員のお客様が入ってくださったので、ステージと最前列がびっくりするくらい近くて、最初は緊張しちゃいました。

が、トークしながら皆さんの爆笑を何度も聞き、楽しそうな笑顔を見ていると、私もどんどんノってくる感じ。

普段は司会者や通訳として、スターや主演の方々の魅力を最大限に伝える、という一心でステージに立っていますが、Yumi Salon は唯一、私自身の話を私の言葉で好きなように皆さんに伝えることができる、私のイベント。

私が楽しんでいるのを見て、皆さんも楽しむ。それを見て私もさらに楽しむ。

なんだか、笑顔のスパイラルが出来上がっていくようでした。

我ながら、Yumi Salon のあの2日間は、楽しいキラキラした空気が会場いっぱいになり溢れているように感じました。

今思うと、無心でドラムを練習した日々は何物にも変えがたい幸せな日々だったと思います。

あ、でも、これからも続けていきますよ！

今回の反省点をよく吟味し、改善点はすぐに改善し、Yumi Salon はより進化していきます。

次回は何で皆さんに笑っていただこうかな。

地方公演もしようかな。

夢は膨らみます。

ご参加くださった皆様、全てのスタッフの皆様、

心からありがとうございました。

Yumi

